



商工会議所は地域と企業のパートナー

南さつま商工会議所 会報

第116号

発行

平成26年 1月10日

南さつま商工会議所

鹿児島県南さつま市加世田本町23番地7

Tel (0993) 53-2244 Fax (0993) 52-2016

E-mail info@minamisatsuma-cci.or.jp

会員数：556（平成25年12月31日現在）



師走名物「かせだ歳の市」開催 12月21日(土)・22日(日)

明治16年に始まり、130年の歴史をもつ年の瀬の伝統行事「かせだ歳の市（主催：加世田恵比須講会・加世田本町通商店街振興組合）」が12月21日(土)・22日(日)の2日間、加世田ゆめぴか本町通りで開催されました。

21日(土)は、一輪車演技や加世田小学校・加世田高等学校による吹奏楽演奏、22日(日)は、枕崎火の神乙女太鼓・山川ツマベニ少年太鼓・金峰権現太鼓による和太鼓演奏やnamelessによるバンド演奏もありました。

22日(日)には旭川から取り寄せた新巻鮭を使った「石狩鍋」500食が無料でふるまわれるなど、たくさんの人出で賑わいました。

会報広告掲載事業所募集

当所が発行する会報に広告スペースを設けました。会員事業所のPRにご活用下さい。掲載希望の事業所は、当所事務局までお問い合わせ下さい。

記

- ◆ 広告媒体 当所発行会報（年4回を予定）
- ◆ 発行部数 650部
- ◆ 掲載数 1回の発行で4コマ程度
- ◆ 広告規格（コマ）・掲載料金
規格サイズ1コマ：60mm×80mm
掲載料金 1コマ：5,000円（消費税別）
2コマ：10,000円（消費税別）
- ◆ 申込方法 掲載希望の会員事業所様は、掲載申込書に必要事項を記入の上、広告様式の記入または、原稿となる資料等を添付し事務局までお申込み下さい。

ご紹介ください。新規会員募集中！



新年のご挨拶

会頭 鳥越 澄夫

新年明けまして

おめでとうございます。

会員の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日ごろから会員の皆様方をはじめ、関係機関・団体各位には、会議所の運営に何かとご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年末は、任期満了に伴う当商工会議所の役員改選が行われ、多くの会員の皆様方にご推挙を頂き、さらには、総会において議員各位より心温まるご信任を賜り、引き続き会頭に就任することになりました。新しい役員・議員体制で第二十二期がスタートしましたが、地域発展のため会員の皆様方のご指導を頂き全力を傾けて参りますので、ご協力とご支援をよろしくお願い申し上げます。

さて、わが国経済は、安倍晋三内閣の経済政策以後の政策であるアベノミクス施策「財政出動」「金融緩和」「成長戦略」という「三本の矢」で、長期デフレを脱却し、

名目経済成長率三%を目指す政策が現在まで進められ、その効果が日本経済に現れてきている状況にあります。国民を巻き込む消費税増税、脱原子力発電、約二〇品目に対する環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）の是正など、多くの解決策を見出す論議や新たな政策の枠組み、政界再編を決める選挙等を行いました。真に日本経済の安定した施策と発展、国民の信頼を得る国政が望まれるものの、まだまだ厳しい状況にあると考えます。

今年は、こうした厳しい局面を乗り越え、持続的な成長を遂げるために、地域資源や特性を活かした産業振興や地域活性化のための施策を強力に展開するとともに、地域経済と雇用を支える中小企業の活力を図るなど、国会において速やかに取り組み、国民の期待に応えて頂きたいと思っております。

また、エネルギー供給の不安から生産縮小や産業空洞化の進行が懸念され、地域経済は一層厳しさを増し、中小企業は苦境に立たされていることから、スピーディー

な解決策を講じることが強く要望する年と考えています。

地域の経済と雇用に大きな役割を担う当地域の中小企業が、本来の活力を取り戻さなければ、この地域の発展や成長の実現は望みえません。

商工会議所の果たす役割はますます重く、地域経済を支えて頂いている中小企業の皆様の経営をしっかりと支援しなければなりません。そのために、企業の目線に立つて事業運営を行い、地域商工業の振興とまちの活性化に向け、行政や関係団体と連携を密にし、そのサポート役として強力に推進するよう、役員・議員ならびに会員の皆様方と共に力を結集し、その先頭に立つて積極的に事業を推進していくよう努めたいと思います。

商工会議所はこの一年間、日本商工会議所をはじめ上部団体との連携を密にし、政府や国会など関係行政機関に対して要望活動を行うとともに、「地域躍動・きらめく南さつま」の新たな街づくりに対する施策提言や地域活性化のための行政施策の推進にその役割を果たし、商工会議所としての事業を積極的に進めてきたところであります。

今年も中心市街地活性化対策をはじめ、国道二二六号、二七〇号などの交通基盤の整備、砂の祭典や南さつまフェスタ等のイベントに対する積極的な取り組み、ふ

るさと産品コンクール及び伝統行事を主管し、商工会議所の礎であります恵比須講会の活性化対策、河川・海岸環境保全対策への取り組み・推進など、各般にわたって諸活動を進めて参ります。

また、これからの地域の活性化には、観光の振興も大切なことであります。地域資源を活用した新商品の開発や観光資源の開発整備を図り、観光としても魅力を高めた交流人口を増加させることも必要です。

まだまだやるべき事業は山積してありますが、当所といたしましては、多くの会員の声を聴き、会員企業のニーズを的確にとらえその声を提言・要望活動に反映させられるよう地域に根ざした活動を行い、身近な商工会議所を地域商工業の発展のため努力を尽くす所存でありますので、皆様方の特段のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。同時に、皆様方にとりまして良い年であり、またことを祈念しまして新年のご挨拶といたします。





新年のご挨拶

南さつま市長

本坊輝雄

会員の皆様、新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

南さつま商工会議所は、五十年余の歴史を積み重ね、この間、商工業の振興はもとより、地域経済の活性化に邁進され、地域の特性を活かした豊かで住みよいまちづくりにご尽力いただいております。ことに、深く感謝を申し上げます。

私は、このたび、市民の皆さまの温かいご支持を賜り、引き続き市政の舵取りを担うことになりました。私に課せられた責任の重大さを認識し、信頼と期待に応えるため、誠心誠意、全力を尽くしてまいります。

これまで、市民目線と現場主義に徹した、改革と再生の志のもと、持続可能な行財政構造の確立をはじめ、喫緊の課題でありました、公共下水道事業の雨水対策やし尿

処理施設の改修、内鍋清掃センターの延命化について、国・県・近隣市など関係機関との協議を重ね、それぞれの事業に着手してきたところであります。



市街地

さらに、国の景気対策事業等を積極的に導入し、雇用の確保や子育て支援の充実、移住・定住の促進を図ると共に、鹿児島大学との連携協力による健康寿命の延伸や、儲かる農林水産業の構築など地域活性化に取り組んでまいりました。

合併九年目を迎え、「健康で生き生き暮らせるまちづくり」や「地域資源を活かし地場産業が発展するまちづくり」「災害に強く安心で安全な住みよいまちづくり」「学びの力を高め人と地域が支え合うまちづくり」「改革による行政の効率化と市民が拓く協働のまちづくり」に向け、様々な施策を推進してまいります。

また、今年四月からの消費税率の引き上げや、T P P交渉の行方を注視しながら、足腰の強い持続性のある地域社会を構築するため、商工会議所と共に、異業種交流や農工商連携による新たな起業や特産品の開発を積極的に推進するなど、地元企業や地元業者を支援し、商業圏の充実・拡大を図ってまいります。



くじらの眠る丘

さらに、南さつま海道八景や吹上浜砂の祭典などの本市の観光資源を最大限に活用するため、魅力ある観光スポットの整備やクジラバス等を活用した観光ルートの整備をはじめ、スポーツ大会や合宿誘致によるスポーツ観光の推進により交流人口の拡大を図り、新たな観光産業の創出につなげてまいります。

合併十周年に向け、より一層の一体化をめざし、「健康力」「産業力」「安心力」「地域力」「改革力」

の五つのパワーアップを図り、次世代に誇れる「健康元気都市 南さつま」の創造に向けて、「チーム南さつま」全職員一丸となつて、努力してまいります。



南さつま海道鑑真の道歩き

結びに、新しい年が活力にあふれ、笑顔が輝き、希望に満ちた、幸せ多き年となりますようご期待申し上げますとともに、南さつま商工会議所の益々のご発展と会員皆様のご健勝を心からご祈念申し上げます。

吹上浜砂の祭典





日本商工会議所会頭

三村 明夫

日本再出発へ、力強い一歩を

明けましておめでとうござい
ます。日本商工会議所会頭に就任
して初めて新年を迎えました。

■「日本再出発の礎」を築く

私は、昨年十一月の会頭就任時
に「新たな日本再出発の礎を築く」
とした所信を表明し、絶えざる進
化により、さらなる飛躍に向けて
全力を尽くすことを会員の皆様に
誓いました。新たな再出発を果た
して成長を実現していくため、「わ
が国の強みと潜在力の再認識とそ
の発揮」、「民間の自助努力」、
「成長につながる国際化」の三つ
の視点を踏まえた上で、「現場主
義」と「双方向主義」を基本行動
として、商工会議所の運営に取り
組んでまいります。

■民主導で「成長戦略」実行

さて、昨年は、アベノミクスに
よりデフレ脱却の絶好の機会を得
ることができ、二〇二〇年のオリ
ンピック・パラリンピックの東京

開催も決まったことから、将来に
希望を持つことができた年でした。
今年はデフレ脱却と経済再生の道
筋を確実にするための正念場の年
となります。デフレマインドから
脱却し、自信を持つて前向きな行
動マインドに転換する、いわば「国
のリセット」の年と言えます。

その成否を握るのは「成長戦
略」であり、その実行の主役は民
間企業、特にその大宗を占める中
小企業です。海外経済の緩やかな
持ち直しや円高修正などにより、
大企業を中心に業績の回復がみら
れますが、中小企業の景況感は、
原材料費や人件費の上昇を価格に
転嫁できていないなどの理由によ
り、依然としてまだら模様と言わ
ざるを得ない状況です。わが国の
成長を確実なものとするためには、
日本経済の基盤を支える中小企業
全体の底上げを実現する必要があ
ります。

そのためには、まずはわれわれ
自身が、日本経済を支える主体と
しての気概と自信を持ち、自助努
力を重ねることが大事です。多く
の中小企業は、独創的なアイデア
や創意工夫を持って、限られた経
営資源を最大活用し、成長を図っ
ています。知恵を絞りに絞って課
題解決を図っている好事例は貴重
な財産ですので、商工会議所が中
心となって、広く横展開を図って
まいります。一方、消費税率の引

き上げによる価格転嫁の問題など、
自らの力だけではどうしても解決
できない構造的な課題に直面して
いる企業も数多く存在します。こ
うした課題の解決策については、
現場と丹念に対話を重ねること
で政策提言にまとめ、政府等に積極
的に発信してまいります。特に、
四月に予定されている消費税率引
き上げに関しては、中小企業の円
滑な価格転嫁が進むよう、政府と
協力しながら万全の対策を進めて
まいります。

■「日本再出発」に向けた重点課 題への取り組み

今年で東日本大震災から三年
が経ち、被災地では被災企業が事
業再開を果たすなど、徐々にでは
ありますが復興への歩みが進んで
おります。今年も全国五一四商工
会議所の皆様の力を結集して被災
地支援を継続します。一日も早い
本格復興に繋げるため全力を挙げ
ていきたいと思います。

また、「エネルギー政策」、「経
済連携協定の着実な推進と強い農
林水産業の創出」の同時達成、「
『社会保障制度の再構築』など国
の将来を左右する重要課題に対し
ては、一二七万会員の力を結集し
て、積極的な政策提言を続けてま
いります。

二〇二〇年のオリンピック・パ
ラリンピック開催は、東京だけで
なく、各地域においても、自身の
成長を実現できるまたとないチャ

ンスです。地域活性化の中核的な
担い手である商工会議所が主導し
て、観光資源や文化、歴史をうまく
活用し、獨創性にあふれる多くの
取り組みを生み出すことで、地
域の再生につなげていきたいと思います。

■「地域の発展」「日本の発展」 のために

私たち商工会議所は、「会員企
業の発展」、「地域の発展」、「日
本の発展」の三つのミッションを
持っています。そしてこの三つが
同一方向を向いていることが極めて
重要です。

私は、会頭に就任後すぐに、全
国九ブロックの主要商工会議所を
訪問してまいりました。行政と緊
密に連携を図り、中長期のビジョ
ンを明確化している会議所、規制
改革を活用し、地域の競争力強化
の先頭に立っている会議所、少子
化問題や過疎化対策等、難問に正
面から向き合い解決を図ろうとし
ている会議所など、まさに地
域の発展、日本の発展のため、多
大な努力を日々実践している現場
を目の当たりにしました。大変力
強く感じるとともに、こうした活
動をより深化させていかななくては
ならないという思いを新たにしま
した。地域における商工会議所の
リーダーシップを発揮し、地域発
の成長を強力に進めてまいりまし
よう。本年が、日本再出発に向け
た力強い一歩を踏み出す年となり
ますよう、皆様の一層のご支援と

ご協力を心からお願ひ申しあげます。

第二十二期役員・議員決定

第二十一期の役員・議員が、十月末で任期満了となり、改選が行われ、第二十二期の役員・議員が決定いたしました。任期は、平成二十八年十月三十一日までです。今回の役員・議員改選で、議員の原口正勝氏（シテイホテル加世田）、高倉正文氏（有）（まるたか）、前園富男氏（株）（前園建設）、茶園勝彦氏（株）（砂びと企画）、柳元貴紀氏（有）（内村ホンダ販売）、中尾昌作氏（鹿児島交通（株）加世田営業所）の六名が今期限りで退任しました。また、特別顧問の吉峯幸一氏（株）（丁子屋）は平成二十五年三月三十一日で退任されました。商工会議所の事業活動をはじめ地域経済の発展のためにご尽力いただきました。長い間、本当にありがとうございました。

また今回の役員・議員改選で、新しく一名の顧問 園田豊氏（鹿児島県議会議員）と七名の議員 井料英明氏（株）（シテイビルマネジメント）、出井貴之氏（加世田実業学園）、中村智也氏（有）（樹林堂）、水溜政典氏（水溜食品（株））、大江純一氏（株）（キット）、藤野幸裕氏（有）（東京商事）、山口茂樹氏（有）（加世田葬祭光善社）が就任いたしました。

謹んで新年のお慶びを申し上げます



常任顧問

鳥越 澄夫 (有)南薩東京社
西 浩二 (株)加世田自動車学校
宮本 佳春 (株)丁子屋

中金 秀一 (株)中金電設
有木 文彦 (株)有木組
小山下裕治 鹿児島信用金庫加世田支店
中崎 克樹 鹿児島相互信用金庫加世田支店
片平 博徳 (株)南日本銀行加世田支店
山下 美岳 (有)大蔵屋

専務理事

新澤 康文 (株)上東建設

大原 俊博 (資)大原百貨店
石堂 博司 (株)シューズ和光
松木田 博 松屋旅館

最高顧問

上東 信義 (株)コワダヤ

永田 芳道 (株)永田モータース
下舞 博 (有)下舞工業所
中村 正憲 (有)中村プロパンガス店
橋口 裕光 日新プロパン

常議員

松野 保男 (株)万世ストアー
當房 芳樹 (株)本坊商店
本坊 松一郎 (株)萬世酒造(株)
小川 和男 橋口製餡(株)
橋口 清見 (株)加世田京極
松尾 光明 (株)有村運送
有村 巖 (株)タイヘイ
渡辺 健 (有)竹之内建築事務所
竹之内 稔 (株)田代設計工房
田代 昌弘 (有)安田文具店
安田 誠 (株)上東建設
上東 伸太郎 (有)大八工務店
瀬戸 順一 (有)ガルボ
茶園 典之 鹿児島県議会議員
園田 豊 (有)マルイ商店
井料 彬進 (有)南国ビルサービス
濱崎 康史 鹿児島興業信用組合加世田支店
大森 広美 九州電力(株)加世田営業所
堀之内 武志 (株)鹿児島銀行加世田支店
中村 安久 本坊酒造(株)津貫工場
本坊 和人 鹿児島トヨタ自動車(株)
今門 拓美 加世田店
豊永 正明 パナソニックデバイス
前田 一郎 SUNX九州(株)
サツマ化工(株)

議員

宮脇 泰彦 (有)宮脇仕出し店
福島 満嘉 (有)マルカ水産
宮原 隆和 (株)エルム
田元 和美 ふとんのあづまや
竹原 賞 アクサ生命保険(株)南薩営業所
井料 英明 (株)シテイビルマネジメント
出井 貴之 加世田実業学園
中村 智也 (有)樹林堂
水溜 政典 水溜食品(株)
大江 純一 (株)キット
藤野 幸裕 (有)東京商事
山口 茂樹 (有)加世田葬祭光善社

常任顧問

井料 彬進 (有)マルイ商店
濱崎 康史 鹿児島興業信用組合加世田支店
大森 広美 九州電力(株)加世田営業所
堀之内 武志 (株)鹿児島銀行加世田支店
中村 安久 本坊酒造(株)津貫工場
本坊 和人 鹿児島トヨタ自動車(株)
今門 拓美 加世田店
豊永 正明 パナソニックデバイス
前田 一郎 SUNX九州(株)
サツマ化工(株)

中釜 秀一 (株)中金電設
有木 文彦 (株)有木組
小山下裕治 鹿児島信用金庫加世田支店
中崎 克樹 鹿児島相互信用金庫加世田支店
片平 博徳 (株)南日本銀行加世田支店
山下 美岳 (有)大蔵屋

喪中につき年頭の挨拶をご遠慮申し上げます
常議員 宇都 建夫 宇都酒造(株)
桐原 清和 (有)桐原醸造

【委員会構成】

委員会名	委員長	副委員長
総務	渡辺 健 〔㈱タイヘイ〕	竹之内 稔 〔㈱竹之内建築事務所〕
商業振興	當房 芳樹 〔㈱万世ストアー〕	石堂 博司 〔㈱シューズ和光〕
まちづくり企画	田代 昌弘 〔㈱田代設計工房〕	中釜 秀一 〔㈱中釜電設〕
金融サービス	片平 博徳 〔㈱南日本銀行加世田支店〕	竹原 賞 〔アクサ生命保険㈱南薩営業所〕
産業振興	豊永 正明 〔パナソニックデバイス SUNX 九州㈱〕	本坊 和人 〔本坊酒造㈱津貫工場〕

第二十二期の委員会構成及び、部会構成が
決まりました。
次の通りです。
よろしく願います。

【部会構成】

部会名	部会長	副部会長		
商業 (138)	當房 芳樹 〔㈱万世ストアー〕	中村 正憲 〔㈱中村プロパンガス店〕	河口 彬 〔河口商店〕	
工業 (64)	前田 一郎 〔サツマ化工㈱〕	水溜 政典 〔水溜食品㈱〕	桐原 清和 〔㈱桐原醸造〕	
建設建材 (90)	中釜 秀一 〔㈱中釜電設〕	前園 富男 〔㈱前園建設〕	竹之内 稔 〔㈱竹之内建築事務所〕	新留 敏郎 〔㈱九電工南さつま営業所〕
観光交通 (152)	川口 徳明 〔ひさご荘〕	松尾 光明 〔㈱加世田京極〕	有村 巖 〔㈱有村運送〕	
金融産業 (111)	中村 安久 〔㈱鹿児島銀行加世田支店〕	堀之内 武志 〔九州電力㈱加世田営業所〕		

※（ ）内の数字は、平成25年9月17日現在の部会員数。名前下の〔 〕内は事業所名です。

第22期南さつま商工会議所スローガン



～ 商工会議所は地域と企業のパートナー ～

これからも南さつま商工会議所の事業活動へのご協力を
よろしくお願いいたします。

薩摩半島横断道路建設促進 協議会総会の開催

南薩地域の活性化のために指宿市、枕崎市、南九州市・南さつま市の関係機関、企業、個人で構成する「薩摩半島横断道路建設促進協議会（会長・上東信義南さつま商工会議所最高顧問）」の総会が九月十一日（水）当所会議室で開催されました。

平成二十四年度事業報告及び収支決算報告、二十五年度は横断道路の建設に係る調査研究及び要望活動に関する事業、機運醸成に関する事業などの事業計画案並びに収支予算案を審議し、原案通り承認されました。

次に役員改選も行われ、会長には鳥越澄夫南さつま商工会議所会頭が選任されました。



総会風景＝商工会議所会議室



講師の
南さつま市建設部
徳留忠昭部長



講演会風景＝商工会議所会議室

会長以下新役員は次の通りです。（敬称略）

会長 鳥越 澄夫

（南さつま商工会議所会頭）
副会長 今林 重夫

（指宿商工会議所会頭）
副会長 大茂 健二郎

（枕崎商工会議所会頭）
副会長 蔵元 泰正

（南九州市商工会会長）
幹事長 園田 豊

（鹿児島県議会議員）
相談役 上東 信義

（南さつま商工会議所最高顧問）
監事 水溜 政典

（南さつま市観光協会会長）
監事 福永 昭一

（鹿児島県建設業協会指宿支部 支部長）
※事務局長、幹事、顧問略

また、議事終了後に、南さつま市建設部長の徳留忠昭氏を講師に「高速道路の役割と南薩縦貫道」というテーマで講話がありました。

南さつま地域資源活用促進 協議会総会の開催

南さつま地域の恵まれた資源を活用して、農工商連携を図り、地域経済の活性化を促進するため企業・団体で構成する「南さつま地域資源活用促進協議会（会長・鳥越澄夫南さつま商工会議所会頭）」の総会が、十月二十九日（火）当所会議室で開催されました。

平成二十四年度事業報告及び収支決算報告、二十五年度は地域産業における技術開発・支援機関連用、農業関連施設と中小企業関連施設の連携、新製品開発・観光・広域的観光の調査研究などの事業計画案並びに収支予算案を審議し、異議なく了承されました。



総会風景＝商工会議所会議室

また、任期満了による、役員改選の結果は次の通りです。

会長 鳥越 澄夫
（南さつま商工会議所会頭）

副会長 下野 賢治
（JANA南さつま代表理事組合長）

副会長 中尾 雄作
（南さつま市漁業振興連絡協議会会長）

副会長 水溜 政典
（南さつま市観光協会会長）

副会長 中本 拓治
（南さつま市商工会会長）

幹事長 田代 昌弘
（南さつま商工会議所まちづくり企画委員会委員長）

監事 栗野 勝識
（南さつま市商工会青年部部長）

監事 大原 久美子
（南さつま商工会議所女性会 会長）

※事務局長、幹事、顧問略



挨拶をする鳥越会長
＝商工会議所会議室

南さつま河川・海岸環境保全 対策協議会総会の開催

南さつま市地域の河川・海岸環境を保全創出し、河川や海岸の愛護思想の普及啓発活動を進めている「南さつま河川・海岸環境保全対策協議会（会長 鳥越澄夫 南さつま商工会議所会頭）」の総会が十月二十九日（火）当所会議室で開催されました。



挨拶をする鳥越会長＝商工会議所会議室



総会風景＝商工会議所会議室

平成二十四年度事業報告及び収支決算報告、二十五年度は河川・海岸の環境保全、美化、愛護運動の普及啓発①「環境フェアパネル展示」実施 ②「河川・海岸愛護普及啓発看板」設置 ③「河川・海岸愛護普及啓発」ポケットティッシュ制作 ④「2013 吹上浜クリーン作戦」実施や「環境の森」整備事業などを主事業とする事業計画案並びに収支予算案を審議し、原案通り承認しました。



講師の
(有)南薩東京社
環境リサイクル課
武田信一郎課長



講演会風景＝商工会議所会議室

議事終了後に行われた講話では、有限会社南薩東京社環境リサイクル課課長の武田信一郎氏を講師に、「南さつま市の資源ごみ回収状況と不法投棄の現況」というテーマで、不法投棄ゴミの回収実績やその推移、資源ごみから再利用されるもの、海岸清掃などのボランティア団体の活動の様子、地球の現状を知ること自分たちが何をすべきか、しないといけないのかということをわかりやすくお話しされました。

南さつま広域圏道路整備促進 協議会総会の開催

国道二二六号及び二七〇号の整備促進やその他の幹線道路の整備促進を目的に南さつま市の関係機関、企業、個人で構成する「南さつま広域圏道路整備促進協議会（会長 上東信義 南さつま商工会議所最高顧問）」の総会が十二月十三日（金）当所会議室で開催されました。



総会風景＝商工会議所会議室

平成二十四年度事業報告及び収支決算報告、二十五年度は道路の建設に係る調査研究・要望活動、県・首長を交えた意見交換会の開催、国・県及び地方選出国会議員への要請、現地検討会の実施などの事業計画案並びに収支予算案を審議し、原案通り承認されました。

また、当日は総会前に南さつま市の幹線道路である国道二七〇号の右折車線改良箇所や宮崎バイパスなどの整備状況、国道二二六号の唐仁原工区改良状況、笠沙道路の工事進捗状況について南薩地域振興局建設部の担当者より説明を受けた現地視察会を行いました。



現地視察風景＝国道226号笠沙道路



現地視察風景＝国道270号宮崎バイパス

2013南さつまフェスタ ふるさと総踊り 9月23日(月)

秋分の日、2013南さつまフェスタふるさと総踊りが開催されました。

午後三時四十分にはスタートした大神輿パレードには、市内の三高校、鳳凰高等学校、加世田高等学校、加世田常潤高等学校の合計一三〇名と、当所青年部・加世田青年会議所も参加しました。総勢一五〇名による迫力のある大神輿が、恵比須神社から本町通りを練り歩きました。今年は天気には恵まれたものの、桜島の火山灰に降られながらも、高校生のやる気とパワーで、威勢よく担いでいました。



総勢150名が威勢良く大神輿を担ぎ練り歩く
＝ゆめびか本町通り



市長他4名による餅ふるまい
＝ゆめびか本町通り

本坊市長、鳥越会頭、大原市議会議長、園田県議会議員、水溜観光協会会長による餅ふるまいにはたくさんの方が集まりました。午後四時三十分からは、約四十二団体、千五百人の踊り連が、目に入る火山灰にも負けず、この日のために練習してきた成果を十二分に発揮し、堂々と笑顔で踊りを披露していました。



灰の降る中「南さつま音頭」を披露する踊り連
＝ゆめびか本町通り

えびす百縁市

第19回
第20回
10月5日(土)
12月7日(土)

ゆめびか本町通りを中心に、万世小湊・金峰地区合わせて約六十五店舗の参加店があり、午前十時の花火の合図で一斉に開催されました。

第十九回目は「手作りかし大作戦」として各参加店の店先にユニークな案山子が展示されました。



雨の中行列ができる＝ゆめびか本町通り

また、ゆめびか本町加世田京極駐車場では、「オールドカー大作戦」として、南さつま市内外からオールドカー愛好者が集まり、あいにくの雨ではありましたが、自慢の愛車をわが子のように見つめる人、昔を思い出しながら懐かしさに浸る人、いろんな想いで旧車を眺めていました。



ズラリと並んだオールドカー
＝ゆめびか本町加世田京極駐車場

第二十回目は「火の用心大作戦」として、消防車・救急車の展示やAEDの講習会があり、子供たちも興味津々に消防車の中を見たり、質問をしたりしていました。



消防士さんの講習を真剣に聞く子どもたち
＝(株)加世田京極駐車場

今回の第二十一回南さつま百円商店街「えびす百縁市」は、一月二十五日(土)に開催を予定しております。お楽しみに♪

旭川から取り寄せた、タラバガニ脚といくらの醤油漬を使って作った、一日限定20個のミニ海鮮丼を目玉に、新巻鮭・ラーメン・昆布・珍味・小豆・お菓子等がズラリと並び、北海道気分を味わっていました。



北海道旭川物産市・地場産品市・抽選会会場＝ゆめびか本町通り空き店舗

十二月十三日（金）から二十二日（日）の十日間、加世田本町通商店街振興組合（茶園典之理事長）主催で、ゆめびか本町通りの空き店舗を利用し、旭川物産市・地場産品市が開催されました。
ここ数年かせだ歳の市の二日間で開催している旭川物産市を、地場産品市と同時開催し、十日間実施することにより、商店街の賑わいを創出しようということ、十二月一日から始まった歳末大売り出しの抽選会も同時に開催されました。

旭川物産市・地場産品市・歳末大売り出しの開催



歳末大売り出し抽選会
＝ゆめびか本町通り空き店舗

また、十二月一日（日）から十二日までに参加店でお買物をし、スタンプが十個溜まれば抽選会に参加できるといふ歳末大売り出し抽選会も、特等は一万円分の商品券が当たるといふことで、張り切って抽選器を回していました。



北海道旭川物産市・地場産品市・抽選会会場
＝ゆめびか本町通り空き店舗

地場産品の野菜や酢、包丁、漬物等も好評でした。

鹿児島県最低賃金が時間額665円に!!

【鹿児島県最低賃金が平成25年10月27日より時間額665円に改正されました。】

鹿児島県最低賃金 (地域別最低賃金)	最低賃金額	効力発生日
	時間額(円)	
	665	平成25年10月27日

★鹿児島県最低賃金は県下のすべての労働者に適用されます。ただし、下記記載の産業に該当する場合は、各産業別最低賃金が適用されます。

産業名	時間額(円)	効力発生日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業 (医療用計測器製造業を除く、ただし心電計製造業は含む)	710	平成25年12月28日
百貨店、総合スーパー	685	平成25年12月28日
自動車(新車)小売業	735	平成25年12月27日

★最低賃金に関するお問合せ先★
鹿児島労働局賃金室 (099-223-8278)
または各労働基準監督署

<http://kagoshima-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>
【最低賃金テレホンサービス 099-223-8881】

業務改善助成金のご案内

★支給の要件★ (※中小企業の事業主に限ります。)

①賃金改善計画

事業場内で最も低い時間給を4年以内に800円以上とする計画を作成し、実施すること。

※1年当たりの賃金引上げ額を就業規制等で明記し、40円以上とすること。

②業務改善計画

申請年度の業務改善(賃金制度の整備、就業規則の作成・改正、労働能率の増進に資する設備・器具の導入、研修等)に係る計画を作成し、実施すること。

※業務改善計画については、労働者から意見を聴取すること。

★支給額★

上記業務改善の経費の2分の1

(下限5万円、上限100万円)

※賃金引上げ計画期間中に支給要件を満たした年度に1回支給

※業務改善措置は交付決定後に実施したものに限る。

★お問い合わせ先★

鹿児島県最低賃金総合相談支援センター

〒890-0056 鹿児島市下荒田 3-44-18

鹿児島県社会保険労務士会内

TEL: (099) 257-4823

★お問い合わせ・申請先★

鹿児島労働局労働基準部賃金室

〒892-8535 鹿児島市山下町 13-21

鹿児島合同庁舎2階

TEL: (099) 223-8278

青年部だより

● 親睦ゴルフ ●

平成二十五年九月四日(水)、鹿児島ゴルフリゾートにおいて、親睦ゴルフ大会を開催しました。

開催前夜は台風の影響で雨風が強く、当日は中止ではないかと心配されましたが、朝から晴れ間が広がり、ゴルフ日和となりました。青年部、青年部OB会、(公社)加世田青年会議所の方々にもエントリーしていただき、十名でのプレーとなりました。



参加者で記念撮影＝鹿児島ゴルフリゾート

懇親会と成績発表は、会場をさつま亭に移し、一日のプレーを振り返り、とても楽しいひと時となりました。

次回開催時には、是非ご参加ください。

● 南さつまフェスタ ふるさと総踊り ●

平成二十五年九月二十三日(月)秋分の日、毎年恒例の南さつまフェスタふるさと総踊りが開催されました。青年部はお祭り広場内でボンボン釣りをを行い、たくさんの子ども達が参加してくれました。

また、大神輿パレードは、加世田、加世田常潤、鳳凰の三高校生、延べ一三〇名の参加を頂きましたが、青年部ものぼり旗や提灯、協賛広告看板等を持ち一緒にお祭りを盛り上げました。

● 経営セミナー ●

青年部は平成二十五年度に「経営の勉強会をする」という目標を掲げて事業活動を進めておりました。

『被災経営者が語る 本気の事業承継・事業再生セミナー』継ぐ覚悟・継がせる覚悟はできたのか』という内容で、(株)アテーナソリューション 代表取締役の立石裕明氏を講師に招き、六月二十四日(月)、七月二十五日(木)、九月十七日(火)、十月十五日(火)の四回シリーズで行いました。

阪神淡路大震災を経験した当時、ホテル経営を行っていた講師が、事業再生のために経験した内容を基に次のようなお話をされました。「被災後に、売上がゼロになった。立ち位置が変わると『今までは儲

からないと思っていた事業活動』が利益をもたらし、『当店の売上第一位』へと変化する。事業再生を行うとき、売上を部門別、仕入先別、商品別などいろいろな括りで構わないので順位をつけてみよう。次にその粗利を見てみよう。売上第三位なのに粗利が一番よかったり、売上第二位が逆に粗利がほとんどなかったりという現象を確認してほしい。それを基に事業再生を行うために、経営革新認定ぐらいはとっておこう。今、小規模、零細企業のための「小規模企業基本法」を法制化するメンバーになっている。現場の声を国へぶつけている最中。今後の国の動きにも注意してほしい」



セミナーの様子＝商工会議所会議室

セミナー最後には、一人ずつ今後の目標を発表し、決意を新たに一步踏み出しました。

● 視察研修 ●

平成二十五年十一月二十六日(火)から二十七日(水)の二日間、先進企業視察研修を行いました。

今回は宮崎市、日南市にある企業を視察させていただきました。初日に雲海酒造(株)酒泉の杜を見学した後、一般廃棄物処理業のエコクリーンプラザみやざきを視察。家庭から出る廃棄物や資源ごみの処理方法など見学をしました。二日目は(有)南郷包装に行き、発泡スチロールの箱作りの工場を見学。社長を囲んでの意見交換会も行いました。



発砲スチロール箱作りの説明を聞く
＝(有)南郷包装

年に一度、先進的な活動をされている企業を視察させていただいております。青年部活動活性化のためにも、是非ご参加ください。

女性会だより

● 南さつまフェスタ ふるさと総踊り ●

九月二十三日（月）秋分の日、午前十時より、加世田ゆめぴか本町通りで開催された、南さつまフェスタふるさと総踊りでバザー出店しました。

女性会会員から持ち寄られた商品に、前日からの値札付け準備、当日の販売等、前園事業委員長を始め、会員一丸となって頑張った結果、完売となりました。



バザー出店風景
＝ゆめぴか本町駐車場

また、午後四時三十分から総踊りのふるまい酒を、ふとんのあづまや前とハラダ薬局前の二ヶ所を女性会で担当し、イベントを大いに盛り上げました。

● 鹿児島県下商工会議所女性会 合同研修会 in 霧島 ●

十一月十三日（水）霧島市のホテル京セラにおいて、第二十二回

鹿児島県下商工会議所女性会合同研修会が霧島商工会議所女性部の主管で開催され、当女性会は十五名が参加しました。

県下十一の商工会議所より約百九十名の女性会員が参加し、研修会の第一部では株式会社タブチの代表取締役会長 桑野正敬氏による「わが社の経営革新」と題して「私の経営観と活力漲る企業づくり」をテーマに経営理念、創業からの主力製品の撤退を決意し新たなアイデア製品への転換で売上増となり、今後の課題は組織力強化・人材育成とお話がありました。



合同研修会風景＝霧島市ホテル京セラ

第二部では株式会社丸屋本社の代表取締役社長 玉川恵氏による「マルヤガーデンズの取組み」と題して、三越の撤退を受けて開業までの家族が残してくれたご縁に支えられたエピソードについて、試練に感謝し今後も頑張っていきたいと話されました。

研修会では会員の資質向上を図り、研修会終了後の交流会では県下の女性会員との情報交換をして親睦を深めることができ、有意義な研修会でした。

● 出水商工会議所女性会 設立二十周年記念式典 ●

十二月三日（火）出水市のホテルキングにおいて、出水商工会議所女性会設立二十周年記念式典が開催され、当女性会は会長・副会長・事務局の六名が参加しました。



三反田会長より永年会員表彰授与
＝出水市ホテルキング

式典後は財団法人メディポリス医学研究財団 事務部長付営業推進担当課長 大迫久信氏による記念講演会があり、「切らずに治せるがん治療」と題して現在の粒子線によるがん治療は痛みや副作用がなく高齢者にもやさしい治療法であり、仕事と日常生活を続けながら通院での治療が可能であり、スケジュール通りに治療が完了するのが特徴であるものの、粒子線治

療に適応できない臓器もあることや、治療費は保険が適応されず、すべて実費となり約二八九万円と高額な為、AXA生命の先進医療給付特約を付加しているか確認することをお勧めされました。現在は乳がんの粒子線治療の開発・研究中であるとのことでした。講演会終了後は祝賀懇親会が盛大に開催されました。

● 南日本女子駅伝競走大会 ●

十二月八日（日）南日本女子駅伝競走大会が開催され、ゴール地点のゆめぴか本町通りポシエット広場にて、ぜんざいやお茶・四種類の漬物をふるまいました。力走した選手他応援の方々から好評で、前日から準備した百五十食があつという間になくなりました。



大好評のぜんざいとお漬物
＝ゆめぴか本町ポシエット広場

一月二十五日（土）は「えびす百縁市」にもぜんざいを出店いたします。ぜひ食べに来てください。

スナップ写真館

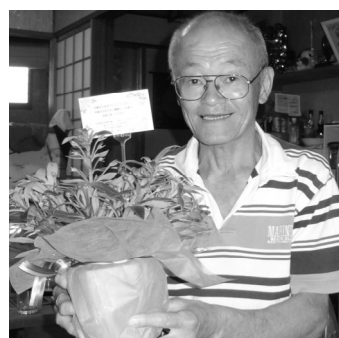
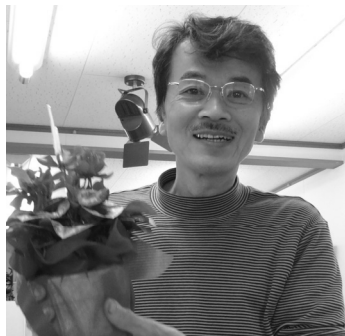
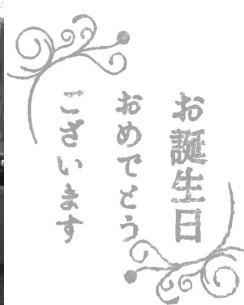
～スナップ写真の一部
を掲載しています～

生命共済還元事業

南さつま商工会議所創立五十周年記念事業として、平成二十三年四月一日よりスタートしました、生命共済還元事業「生命共済にご加入いただいている事業所の代表者へ、誕生日にお花のプレゼントを贈る事業」です。毎回皆様にご好評で、大変喜ばれています。

九月は二十一名、十月は十五名、十一月は十三名、十二月は十四名の合計六十三名の方々へお届けいたしました。

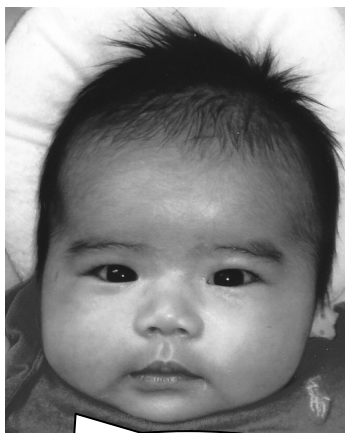
これから代表者が誕生日を迎えられる事業所へも順次お伺いさせていただきます。
共済制度を通じてこれからも絆を深めてまいりたいと存じますので、よろしくお願いいたします。



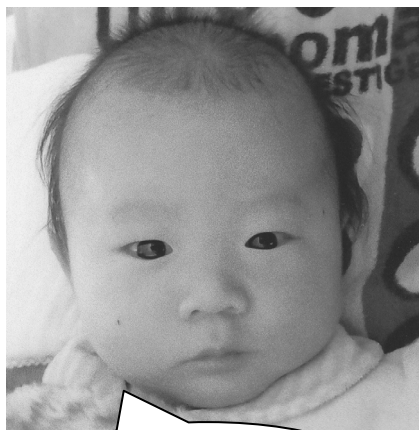
新たな取り組みをお考えの方、「中小企業の経営革新」のご利用を！

おめでとう
ございます

☆生命共済からお祝い金を進呈させていただきました☆（順不同）



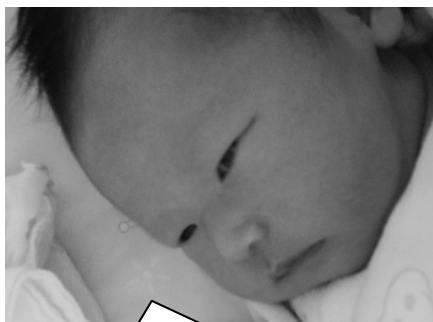
(有)大八工務店にお勤めの瀬戸大志さんのご息女あいのちゃんです。



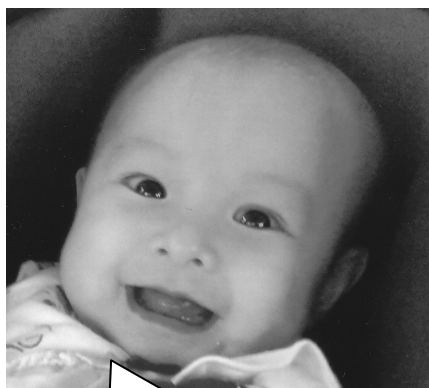
(有)南薩東京社にお勤めの生駒洋介さんのご息快吏(かいり)くんです。



(有)加世田葬祭にお勤めの山口望さん・希さん夫妻のご息天奨(てんしょう)くんです。



(有)小田畜産の小田雄二郎さんのご息女乃愛(のあ)ちゃんです。



宇都酒造(株)にお勤めの平田彰彦さんのご息女莉乃彩(りのあ)ちゃんです。



サツマ化工(株)にお勤めの吉峰亮さんのご息舜(しゅん)くんです。

使っていない商品券を確認しましょう！



使用期限はございませんが、使わずに手元に残っている商品券がありましたら、商品券加盟店にてお早めにご使用ください。

＊新規加盟店のご紹介＊

◎串じゃく

◎大坂ふれあい館

(NPO 法人プロジェクト南からの潮流)

◎(有)南薩東京社

◎(有)東京商事

◎(株)笠沙恵比寿

◎イエローハット加世田店
(株)サンロード)

わずかな掛金で安心運転、県共済の「自動車事故費用共済」申込受付中！

◆永年勤続優良従業員表彰推薦のお願い◆

商工会議所では、会員事業所に永年勤続されている優良従業員の方を3月開催予定の議員総会で表彰することとしています。

会員事業所の該当表彰者についてご推薦くださいますようお願いいたします。

1. 勤続年数の基準日

平成25年12月31日現在

2. 表彰区分

勤続5年以上、10年以上、20年以上、30年以上 4区分

3. 記念品の負担について

事業所の方も記念品相当額のご負担をお願いします。

4. 推薦方法

当所所定の推薦用紙に必要事項をご記入の上、商工会議所までお申込みください。



事務局日誌

期間：平成25年
9月 1日
～12月31日

【 9 月 】

- 2日 中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業
支援ポータルサイト説明会
- 4日 青年部主催親睦ゴルフコンペ・懇親会
- 6日 正副会頭会議
- 9日 金融庶業部会・金融サービス委員会合同
「ランチ・ミーティング」
「消費税転嫁対策窓口相談等事業」に関する講習会
JC9月例会・通常総会
- 10日 中小企業相談所長会議
経営指導員研修会(特別コース)(～11日)
- 11日 薩摩半島横断道路建設促進協議会総会
- 12日 南薩法人会事務担当者研修会・理事会
- 13日 「北の恵み食べマルシェ」訪問(～15日)
- 17日 青年部主催立石裕明氏経営セミナー
- 18日 上海研修(～21日)
- 19日 鹿児島県の財政的援助等に係る監査
- 23日 2013南さつまフェスタふるさと総踊り
全国鹿児島県人会 総会・懇談会
- 25日 鹿児島県観光土産品公正取引協議会総会
- 28日 しながわ宿場まつり(～29日)
- 30日 市観光協会特産品部会第2回役員会
南さつま市シルバー人材センター第3回理事会

【 10 月 】

- 1日 商工会議所経理担当職員研修会[中級](～3日)
第3回県連専務理事会
鹿児島県下統一BWCキャンペーン進発式
- 3日 正副会頭会議
第296回臨時議員総会
- 5日 第19回南さつま100円商店街「えびす百縁市」
- 7日 ベストウィズクラブ「福祉制度キャンペーン
PART2」進発式
金融庶業部会
建設建材部会
- 8日 工業部会
商業部会
- 9日 2014吹上浜砂の祭典実施推進本部員の委嘱状
及び第1回実施推進本部会議
- 10日 観光交通部会
- 15日 青年部立石裕明氏経営セミナー
- 17日 地域経済イノベーションサイクル説明会
- 19日 そうしん食・観商談会 in 指宿市
- 21日 鹿児島県中小・小規模企業活力強化総決起大会
- 23日 金融審査会
- 28日 第297回臨時議員総会・懇談会

- 29日 南さつま地域資源活用促進協議会
南さつま河川・海岸環境保全対策協議会総会
確定申告期の税理士派遣に関する協議会
- 30日 南さつま市異業種間企業等交流会

【 11 月 】

- 1日 加世田恵比須講会役員会
- 6日 県火災共済・中小企業共済第2回理事会
- 7日 南さつま市表彰式
- 11日 労働保険事務組合監査
- 13日 第22回鹿児島県下商工会議所女性会合同研修会
- 14日 九州ブロック中小企業相談所長会議・中小企業支援
先進事例普及研修会(～15日)
- 18日 南さつま市観光協会特産品部会第3回役員会
- 19日 加世田恵比須講会総会
- 20日 南さつま市経済4団体上海研修(～23日)
南さつま広域圏道路整備促進協議会幹事会
労働保険事務組合研修会(～21日)
年末調整説明会
社会保険実務研修会
- 22日 上半期監査監事会
- 25日 第4回県連専務理事会
- 26日 労保連鹿児島支部適正加入推進委員会・臨時理事会
「消費税転嫁対策窓口相談等事業」経営指導員向け
フォローアップ研修会
- 27日 会頭・副会頭会議(臨時県連総会)
- 28日 南薩地区商工会議所・商工会事務連絡会議
地域中小企業支援事業「南薩地域合同研修会」

【 12 月 】

- 3日 正副会頭会議
出水商工会議所女性会設立20周年記念式典・記念
講演会・祝賀懇親会
- 4日 中小企業相談所長会議
- 5日 九州地区商工会議所「共済制度運営研究協議会」
(～6日)
商品改良から販路開拓一貫支援(食)事業専門家指導
第2回キャリア教育推進委員会
- 6日 吹上浜砂の祭典実行委員会各部会部員の委嘱状交
付及び各部会合同会議
- 9日 加世田恵比須講会新符奉製奉告祭
- 10日 第298回議員総会
市部・課長会との親睦忘年会
- 13日 南さつま広域圏道路整備促進協議会総会
旭川物産市・地場産品市(～22日)
歳末大売り出し抽選会(～22日)
- 15日 恵比須神社例祭・直会
- 20日 春秋叙勲褒章受章祝賀会
- 21日 かせだ歳の市(～22日)
- 27日 仕事納め

平成25年分の確定申告の時期になりました。申告はお早めに！

保険をくるりと変える。



アクサ生命

redefining / standards



www.axa.co.jp/life/

アクサの
一生保障の**医療保険**

プライム120 ゴールド

終身医療保険(09)

病気・ケガによる入院を一生涯保障する保険です。

保険料は一生涯変わりません。

- ご検討の際には、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報・その他重要なお知らせ)」「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。
- アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ(弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度／福祉制度でサポートしています。また、経営者・従業員のみなさまの個人の自助努力による医療保障、生活保障、財産形成などのニーズにお応えする各種プランもご用意しています。貴事業所でも、ぜひ商工会議所の共済制度／福祉制度の活用をご検討ください。